

全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果 調査対象は2年生

平成 30 年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果が、本年 1 月にスポーツ庁から送付されてきました。この調査は、国、各教育委員会、各学校が、全国的な状況との関係において、子どもの体力の向上に関する取組の成果と課題を把握し、その改善を図るため、毎年、全国の小学校 5 年生、中学校 2 年生等を対象に実施されているものです。

学校では、日常的に把握している体力等の状況に加えて、この全国規模の客観的な調査結果を踏まえて、生徒への指導の改善に生かします。また、家庭や地域と連携して、生徒たちの体力や運動能力、運動習慣等の充実につなげるため、以下のとおり、調査結果の内の体力・運動能力の実技調査の結果についてお知らせします。

なお、本校では、中学校の 3 年間を見通した一貫した教育の充実が大切であるとの認識のもと、調査対象である 2 年生以外の学年でも、毎年、全国調査と同様の調査を行い、各学年の生徒への体力や運動能力、運動習慣、健康等に関する指導の充実・改善に生かしています。

実技調査結果（概要）【2年生】

◆男子は、9 種目中 7 種目で、全国及び三重県の平均値を上回っています。持久走とハンドボール投げの 2 種目については、全国及び三重県の平均値を下回っています。また、体力合計点（各生徒の各種目の記録を 1 点から 10 点に得点化して総和した体力テストの合計得点の平均値）では、全国を 4.74 ポイント、三重県を 4.36 ポイントそれぞれ上回っており、全体として良好な状況が見られます。

◆女子は、9 種目中 6 種目で、全国及び三重県の平均値を上回っています。反復横とびは、平均値が全国を上回るものの三重県を下回っており、持久走は、平均値が三重県を上回るものの全国を下回っています。ハンドボール投げは、全国及び三重県の平均値を下回っています。また、体力合計点では、全国を 3.31 ポイント、三重県を 2.73 ポイントそれぞれ上回っており、全体として良好な状況が見られます。

男子	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	持久走 (秒)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ハンドボール投げ (m)	体力合計点 (点)
全国	28.84	27.36	43.44	52.24	392.65	86.06	7.99	195.62	20.55	42.32
三重県	28.62	27.05	43.56	53.18	397.99	84.97	7.97	195.78	20.86	42.70
五十鈴	30.38	31.02	51.94	53.90	399.90	87.48	7.90	200.46	20.44	47.06
比較	◎	◎	◎	◎	△	◎	◎	◎	△	◎

女子	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	持久走 (秒)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ハンドボール投げ (m)	体力合計点 (点)
全国	23.87	23.87	46.22	47.37	286.85	59.87	8.78	170.26	12.98	50.61
三重県	23.95	23.54	46.46	48.16	289.75	59.45	8.83	171.32	13.42	51.19
五十鈴	26.08	25.65	48.83	47.79	287.85	62.77	8.60	175.40	12.58	53.92
比較	◎	◎	◎	○	○	◎	◎	◎	△	◎

※各欄の数値は、各種目における生徒の記録の平均値です。
 ※「比較」欄は、五十鈴中が全国と三重県の両方を上回っている場合は◎、いずれか一方の場合は○、いずれも下回っている場合は△を記載しています。
 ※体力合計点は、各生徒の各種目の記録を 1 点から 10 点に得点化して総和した体力テストの合計得点の平均値です。なお、男子と女子で種目別得点の基準が異なるため、男女間で体力合計点を比較することはできません。

学校評価について 保護者アンケート・生徒満足度調査の結果

保護者や地域の皆様には、平素から学校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、心より感謝いたしております。ありがとうございます。

本年度は、次のような「学校目標」と生徒たちに期待する3つの「行動目標」を立て、その達成に向けて、家庭や地域の皆様の協力を得ながら、学校教育を進めてきました。

<学校目標>

「自立する力」と「共に生きる力」を持つ生徒の育成

<生徒たちに期待する行動目標>

- ・目標を持ち 規律を守って学習をしよう。
- ・思いやりと感謝の心を持とう。
- ・明るく元気な「あいさつ」をしよう。

これらの目標の達成状況を把握するため、本年度も、生徒と保護者の皆様を対象にして、生徒満足度調査（生徒アンケート）、保護者アンケートを実施させていただきました。

その結果を取りまとめましたので、お知らせします。

なお、本年度の調査結果を裏面（4ページ）に掲載するとともに、過去数年の経年変化の状況について、別紙「保護者アンケート・生徒満足度調査の結果（経年変化の状況）」にお示しさせていただきましたので、合わせてご覧いただきますようお願いいたします。

今後、生徒と保護者の皆様のアンケート結果と職員の自己評価の結果をもとにして、学校評議員会による学校評価を行います。アンケート結果とともに学校評価の結果は、来年度以降のより良い学校づくりに生かしていきます。

学校・家庭・地域が連携・協力し、生徒たちのより良い成長を支えていきたいと考えていますので、引き続き、学校の教育活動へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

生徒満足度調査結果（概要）

◇「生徒満足度調査」の質問は、「生活全般」に関する3項目、「生徒指導」に関する2項目、「学習指導」に関する2項目、「行事・特別活動」に関する3項目です。

◇いずれも、A「そう思う」、B「ややそう思う」、C「あまりそう思わない」、D「そう思わない」の4つの選択肢から選んで回答する質問になっています。

◇調査結果では、全10項目中8項目で、肯定的な回答（AとBの回答の合計）の割合が90%を超えています。

◆「生活全般」では、「楽しく学校生活を送れている」が96%、「清掃にしっかり取り組んでいる」が98%、「誰に対してもよくあいさつをする」が93%と肯定的な回答が高い割合となっています。多くの生徒が目標を持ち、楽しく学校生活を送っている状況が見られます。

◆「生徒指導」では、「校則を守り、規則正しく生活をしている」、「先生方が生徒のために一生懸命である」については、肯定的な回答がそれぞれ98%、95%となっています。今後も、みんなが安心して安全に学校生活を送ることができるよう、学校や社会のルールやマナーの意味を理解し、それらを自立的に守ることができる生徒の育成に努めます。

◆「学習指導」の2項目は、肯定的な回答が90%をわずかに下回ったものの、「授業が分かりやすく充実している」が89%、「宿題・課題の内容・量ともに適正である」が88%で、高い割合を示しています。生徒一人ひとりに確かな学力を育成するため、学校では、学習意欲の向上、学習規律の徹底に、引き続き取り組みます。また、家庭と連携して学習習慣の確立に向けた取組を進めます。

◆「行事・特別活動」では、「学校行事に積極的に取り組んでいる」、「部活動に積極的に取り組んでいる」とする肯定的な回答がそれぞれ95%、94%、「任された係の仕事をきちんと行っている」とする肯定的な回答が99%です。今後、生徒たちには、自らの頑張りに自信を持つとともに、現状に満足せずさらに高い目標を設定し、失敗を恐れず何事にも積極的に挑戦する意欲を育むよう指導を行います。

保護者アンケート結果（概要）

◇「保護者アンケート」の質問は、「お子さんの生活について」の5項目（問1～5）、「五十鈴中生徒の生活について」の4項目（問6～9）、「学習について」の2項目（問10、11）、「その他」の2項目（問12、13）で、合わせて13項目です。

◇この内11項目は、A「そう思う」、B「どちらかといえばそう思う」、C「どちらかといえばそう思わない」、D「そう思わない」の4つの選択肢から選んで回答いただく選択式で、他の2項目は文章で回答いただく記述式です。

◇選択式の質問について、肯定的な回答（AとBの回答の合計）の割合を見ると、90%以上のものが11項目中5項目であり、80%台、70%台、60%台はそれぞれ2項目です。

◆「お子さんの生活について」では、「子どもは、学校に行くのを楽しみにしている（88%）」、「学校で基本的な生活習慣が身につけられる（90%）」、「感謝と思いやりの気持ちをもって生活している（89%）」において、肯定的な回答の割合が高くなっています。一方、「子どもには、困った時に相談できる教職員がいる（68%）」、「保護者として、教職員と相談する機会が十分にある（71%）」では、肯定的な回答が70%前後に留まっています。今後一層、生徒と教職員の信頼関係づくりに努めるとともに、生徒や保護者の皆様が相談しやすい環境づくりを進めます。

◆「五十鈴中生徒の生活について」では、「中学生らしいきちんとした服装で学校生活を送っている」の肯定的な回答が98%、「時間や交通ルールのきまりを守っている」、「時と場合に応じた挨拶や正しい言葉遣いができている」については、いずれも肯定的な回答が95%です。生徒が安心して楽しく学校生活を送ることができるよう、今後も、家庭や地域と連携して、人を思いやる心、社会性や規範意識、ルールやマナーを守る意識の育成に取り組みます。

本校の生徒が感謝や思いやりの気持ちをもっていると感じた場面について、文章でお答えいただく質問（問9）には、「挨拶がしっかりできる」「ありがとうの言葉が言える」「学校に行った時にスリッパを用意してくれた／案内をしてくれた」「狭い道を車で通ろうとした時、ゆっくり待っていてくれた」など、多くのおほめのご意見をいただきました。

◆「学習について」では、「自分からすすんで学習に取り組んでいる（67%）」、「意欲や努力の評価を次の学習に生かすことができている（71%）」について、肯定的な回答が70%前後となっています。このため、生徒たちが学ぶ喜び、わかる楽しさを実感できる授業の改善、生徒同士が切磋琢磨する中で、共に認め合い高め合うことができる学習集団づくりに、さらに力を入れて取り組みます。また、学習内容の理解と定着を図るため、宿題の量や質の充実、予習や復習の家庭学習の習慣化の取組を進めます。

◆「その他」の項目では、「学校たより、学年たより等で学校の様子を十分に知らせている」について、肯定的な回答が91%と高い割合になっています。今後も、学校と家庭の信頼関係を築いていくために、たよりや通信、ホームページ等で学校の教育活動を積極的に公開・発信します。

五十鈴中学校をより良くするための学校に対する意見等を、文章でお答えいただく質問（問13）にもたくさんのご意見をいただきました。保護者の皆様が、学校の応援団として、平素から学校の教育活動を温かい目で見守っていただいていることを強く感じます。また、改善を望むご意見もいただきました。いただいたご意見につきましては、職員会議において全教職員で共有し、今後の学校教育の改善・充実につなげていくようにしています。

生徒満足度調査結果

◇生徒対象で、質問は、生活全般の3項目、生徒指導の2項目、学習指導の2項目、行事・特別活動の3項目。

◇選択肢は、A「そう思う」、B「ややそう思う」、C「あまりそう思わない」、D「そう思わない」です。

◇少数第1位の四捨五入の関係で、割合の合計が100%にならない項目があります。

No.	項目	選択肢			
		A	B	C	D
		A+B(肯定的)		C+D(否定的)	
問1	楽しく学校生活を送れている(生活全般)	73%	23%	3%	2%
		96%		5%	
問2	清掃にしっかり取り組んでいる(生活全般)	57%	41%	3%	0%
		98%		3%	
問3	誰に対してもよくあいさつをする(生活全般)	57%	36%	6%	0%
		93%		6%	
問4	校則を守り、規則正しく生活をしている(生徒指導)	63%	35%	1%	1%
		98%		2%	
問5	先生方が生徒のために一生懸命である(生徒指導)	70%	25%	5%	1%
		95%		6%	
問6	授業が分かりやすく充実している(学習指導)	42%	47%	9%	3%
		89%		12%	
問7	宿題・課題の内容・量とも適正である(学習指導)	53%	35%	8%	3%
		88%		11%	
問8	学校行事に積極的に取り組んでいる(行事・特別活動)	72%	23%	4%	1%
		95%		5%	
問9	部活動に積極的に取り組んでいる(行事・特別活動)	75%	19%	5%	1%
		94%		6%	
問10	任された係の仕事をきちんと行っている(行事・特別活動)	73%	26%	1%	0%
		99%		1%	

保護者アンケート結果

◇保護者の皆様を対象とした全13項目の内、回答が選択式の質問(11項目)への回答結果を掲載しました。

◇選択肢は、A「そう思う」、B「どちらかといえばそう思う」、C「どちらかといえばそう思わない」、D「そう思わない」。

◇質問によっては無回答があるため、割合の合計が100%にならない項目があります。

No.	項目	選択肢			
		A	B	C	D
		A+B(肯定的)		C+D(否定的)	
問1	子どもは、学校に行くのを楽しみにしている	35%	53%	10%	1%
		88%		11%	
問2	子どもには、困った時に相談できる教職員がいる	20%	48%	22%	7%
		68%		29%	
問3	保護者として、教職員と相談する機会が十分にある	17%	54%	26%	3%
		71%		29%	
問4	学校で基本的な生活習慣が身につけられる	29%	61%	7%	0%
		90%		7%	
問5	感謝と思いやりの気持ちをもって生活している	32%	57%	9%	1%
		89%		10%	
問6	中学生らしいきちんとした服装で学校生活を送っている	77%	21%	1%	0%
		98%		1%	
問7	時間や交通ルールのきまりを守っている	54%	41%	4%	1%
		95%		5%	
問8	時と場合に応じた挨拶や正しい言葉遣いができている	50%	45%	3%	1%
		95%		4%	
問9	生徒が、感謝と思いやりの気持ちをもってしていると感じた場面	記述式の回答			
問10	自分からすすんで学習に取り組んでいる	23%	44%	22%	10%
		67%		32%	
問11	意欲や努力の評価を次の学習に生かすことができている	19%	52%	21%	7%
		71%		28%	
問12	学校たより、学年たより等で学校の様子を十分に知らせている	39%	52%	7%	1%
		91%		8%	
問13	五十鈴中学校をより良くするための学校に対する意見等	記述式の回答			